

令和4年度

# 自己評価報告書

令和5年9月14日

穴吹医療大学校

# 令和4年度 自己評価報告書 目次

1. 教育理念、目的
2. 令和4年度の目標と計画
3. 評価項目別評価結果
  - ①教育理念・目的・育成人材像
  - ③教育活動
  - ④学修成果
  - ⑤学習支援
  - ⑥教育環境
  - ⑦学生募集と受入れ
  - ⑧財務
  - ⑨法令等の順守
  - ⑩社会貢献・地域貢献
  - ⑪総括
4. 自己評価結果(総括)

## 【評価】

- A:十分である
- B:おおむね十分である
- C:やや不十分である

## 1. 教育理念、目的

<p>教育理念</p>	<p>(教育理念) 職業教育を通して、地域社会に貢献する人材を養成する。</p>
<p>目的</p>	<p>(目的) 中四国の地域健康福祉を支える高い志を持ち、医療従事者としての確かな実践力と誠実に人と向き合う人間力を有する人材を養成する。</p>

## 2. 令和4年度の目標と計画

<p>目標</p>	<p>(重点目標) ①看護師・歯科衛生士国家試験、診療情報管理士資格試験の全員合格。 ②学びを止めず学びを保障する取り組みの充実による学校運営を図る。</p>
<p>計画</p>	<p>(目標達成のための具体的事業計画、行動計画)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□入学時より学生個々の特性を把握し、入学後の学習をとおしてあらためて学び方を学び、自ら学ぶ力の向上をめざす。</li> <li>□修学年限に即した段階教育の充実と教員の教育力向上を促進する。</li> <li>□学生自身の「非認知能力」育成の意識化を醸成する。</li> <li>□教授活動が出題傾向に対応し、いつでもどこでも学生が学習できる環境の構築を目指す。</li> <li>□学生の学習意欲を高めながら学びを保障するために、ICTを活用しつつ教員による対面授業と遠隔授業(オンライン・オンデマンド)との組み合わせによる新しい教育様式の実践と充実を促進する。</li> <li>□感染予防対策の継続による学生・教職員の安全を護る。</li> <li>□専門職として求められる人材像の醸成に向けて教育環境を整え、実習先ならびに非常勤講師とより一層の連携を図る。</li> </ul>

### 3. 評価項目別評価結果

#### ① 教育理念・目的・育成人材像

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	本校の教育理念は「職業教育を通して地域社会に貢献する人材を養成する」と定めており、教職員、学生に広く周知されている。
取組状況と その分析	3学科全てが職業実践専門課程の認定を受けており、教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会を開催の上、ホームページの情報も更新している。
今後の 改善方策等	更に、教育の質向上のための工夫と改善を実施し、地域社会に貢献する人材育成に取り組む。

1-1	教職員に対して、教育理念等を明示し、周知徹底を図っていますか	<b>A</b>
1-1-a	教育理念等はそれぞれ定められていますか	○
1-1-b	教職員に対して、教育理念等を明示し、周知徹底を図っていますか	○
1-1-c	学生・保護者に対して教育理念等を明示し、周知していますか	○
1-1-d	教育理念等を学校外に広く公表していますか	○
実施状況等	教育理念・目的・育成人材像を定めており、周知公表している。	
確認資料	学校のホームページ、パンフレット、学生便覧など	

1-2	社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか	<b>A</b>
1-2-a	中期的(3~5年程度)な視点で、学校の将来構想を描いていますか	○
	地域社会や企業・関連業界等に対し意見を求めるなど、ニーズを掴んでいますか	○
実施状況等	教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会など様々な助言を頂きながら、中期的な計画を策定している。	
確認資料	学園中期計画	

## ② 学校運営

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	理事会、評議員会は定期的に開催されており、さまざまな課題への取り組みや方向性が検討され決定周知されている。
取組状況と その分析	運営方針、事業計画は各年度はじめに教職員大会で周知される。また、各組織毎に会議が定期的に行われ、運営方針に沿った業務活動の報告、検討及び修正等が行われている。
今後の 改善方策等	運営方針に沿った、更なる各内容の充実と業務効率の向上を目指す。

<b>2-1</b>	<b>運営方針は教育理念等に沿ったものになっていますか</b>	<b>A</b>
2-1-a	運営方針を教職員に周知していますか、また必要に応じてその浸透度を確認していますか	○
2-1-b	運営方針は教育理念等に沿ったものになっていますか	○
2-1-c	運営方針を教職員に周知していますか、また必要に応じてその浸透度を確認していますか	○
実施状況等	年度ごとに運営方針が定められ、教職員大会等で周知されている。	
確認資料	基本方針資料	

<b>2-2</b>	<b>事業計画の執行状況を確認していますか、または確認する体制がありますか</b>	<b>A</b>
2-2-a	事業計画を作成し、それに伴う予算も組んでいますか	○
2-2-b	事業計画の執行状況を確認していますか、または確認する体制がありますか	○
実施状況等	運営方針に沿って事業計画を作成し、年度予算を決定し運営されている。	
確認資料	基本方針資料、収支予算書	

<b>2-3</b>	<b>組織運営は適切に行われていますか</b>	<b>A</b>
2-3-a	寄附行為、理事会会議規則等(法人)、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会(法人)、学校の運営会議等が開催されていますか	○
2-3-b	意思決定に至る手順・ルートは規程等で明確になっていますか、またそれが有効に機能していますか	○
実施状況等	学校運営にあたっての理事会、評議員会は定期的に行われ、さまざまな課題への取り組みや方向性が検討されている。	
確認資料	穴吹学園寄附行為、理事会・評議員会議事録、学園規定集	

<b>2-4</b>	<b>人事・給与に関する制度を確立していますか</b>	<b>A</b>
2-4-a	人事・給与規程等が整備され、運用されていますか	○
実施状況等	内部規定が整備されている。	
確認資料	学園規定集	

2-5	業務の効率化を図っていますか	A
2-5-a	情報システム化に取り組むなど業務の効率化に努めていますか	○
実施状況等	教職員各1台のPCを配備し、グループウェア(desknet's)及び学内統合情報システム(S-Wing)を業務に活用している。Google Classroom活用による遠隔授業以外に小テストの実施や授業後の学生の授業リフレクション入力は業務の効率化につながっている。	
確認資料	PC、グループウェア(desknet's)及び、学内統合情報システム(S-Wing)、Google Classroom	

### ③ 教育活動

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	教育理念、教育課程は明文化され教職員、学生と共有し育成人材像に向けた教育活動が行われている。また、看護学科、歯科衛生学科は厚生労働省の養成所として認可を受けており、指定された教育課程により教育活動が行われている。
取組状況とその分析	各学科長を中心に教務職員、非常勤講師とともに連携し授業運営が行われている。また「職業実践専門課程」により、教育課程編成委員会など今まで以上に関連分野の企業、病院、施設等との連携を深め、授業改善に取り組んでいる。
今後の改善方策等	授業アンケートや講師の授業研究、更に教員研修と授業改善計画を引き続き組織的に実施し更なる教員の能力向上と、専任教員資格取得に向けた環境整備等を行う。

#### ◎目標の設定等

3-1	教育理念、育成人材像に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されていますか	A
3-1-a	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた修業年限を設定し、その修業年限に対応した教育到達レベルを明確にしていますか	○
実施状況等	学生便覧・実習指導要領等に掲載し、学生への周知が行われている。	
確認資料	学生便覧、実習指導要領	

#### ◎教育課程・教育方法・評価等

3-2	教育課程（カリキュラム）は、明文化されていますか	A
3-2-a	〔職業実践専門課程〕修業年限は2年以上ですか	○
3-2-b	教育課程（カリキュラム）は、事前に学生に開示されていますか	○
3-2-c	〔職業実践専門課程〕修業年限は2年以上ですか	○
3-2-d	〔職業実践専門課程〕総授業時数は1,700時間以上または総単位数が62単位以上ですか	○
	教育課程（カリキュラム）は学生便覧に掲載され、学生への周知が行われている。 また、職業実践専門課程には昼間3学科が認定されている。	
確認資料	学則、学生便覧	

3-3	キャリア教育・職業教育（以下「キャリア教育等」）を実施していますか	A
3-3-a	キャリア教育等の実施に向け、中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）（平成23年1月31日）の内容を参照していますか	○
3-3-b	キャリア教育等の実施にあたり、教育内容・方法を工夫していますか	○
実施状況等	宣誓式、実習報告会、認定看護師等による直接の講義、学会参加等を実施し、働く意義や目的を探究して自分なりの勤労観・職業観を形成・確立していくよう指導している。	
確認資料	企画書、実施報告書	

3-4	授業改善のための取組みが行われていますか	A
3-4-a	学生に対しアンケートを実施するなど授業評価を行っていますか、また卒業時に在学中の満足度について調査していますか	○
3-4-b	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てていますか	○
3-4-c	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、授業科目等教育課程を編成・見直していますか	○
3-4-d	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っていますか	○
実施状況等	授業評価アンケートを年2回実施し、授業改善に努めている。 授業参観による内部評価(穴吹教育総合研究所)、授業モニターの実施。	
確認資料	授業評価アンケート調査及び結果資料	

◎成績評価・単位認定等

3-5	成績評価・単位認定、進級・卒業判定（以下「成績評価等」）の基準は明確になっていますか	A
3-5-a	成績評価等の基準は、学則、細則等に定められていますか	○
3-5-b	成績評価等の基準を学生・保護者に明示していますか	○
実施状況等	学則及び学生便覧に定められている。 学生便覧に掲載され、学生への周知が行われている。	
確認資料	学則、細則、学生便覧	

3-6	成績評価等を適正に行っていますか	A
3-6-a	判定会議を開くなど客観性、統一性が取れる体制を作っていますか	○
3-6-b	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っていますか	○
実施状況等	単位認定、進級、卒業判定会議を実施している。 職業実践専門課程・教育課程編成委員会を開催し、評価、意見を頂いている。	
確認資料	単位認定、進級、卒業判定会議事録、学則、細則、学生便覧	

◎資格免許の指導体制

3-7	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	A
3-7-a	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	○
3-7-b	カリキュラムや授業計画（シラバス）は文書化またはデータ化し、学生に配付していますか	○
実施状況等	年度初めにシラバスを配布し、資格・免許取得のための授業を実施している。	
確認資料	カリキュラム、シラバス	

3-8	資格・免許取得のための指導体制がありますか	A
3-8-a	資格・免許取得のための指導体制がありますか	○
実施状況等	国家試験等対策委員会を定期的で開催している。 チューター制をとっている。補講計画を作成し実施している。	
確認資料	国家試験対策委員会資料、チューター制一覧表	



◎教員・教員組織

<b>3-9</b>	<b>資格・要件を備えた教員を確保していますか</b>	<b>A</b>
3-9-a	教員数は関係法令等を満たしていますか	○
3-9-b	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っていますか または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っていますか	○
実施状況等	専任教員資格取得に向けた支援体制があり、計画的に教育・指導を行っている。	
確認資料	教員名簿、求人票控	

<b>3-10</b>	<b>教員の能力向上に向けた取組みを行っていますか</b>	<b>A</b>
3-10-a	香川県専各連合会主催研修会等への参加を奨励・支援していますか	○
3-10-b	校内研修（OJT）を行っていますか	○
3-10-c	企業や各種の団体等が主催する研修会等への参加を奨励・支援していますか（前出の香川県専各連合会主催研修会以外のもの）	○
3-10-d	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させていますか	○
3-10-e	〔職業実践専門課程〕教員の実務卓越性及び教育指導力向上のため、研修計画を実施して組織的に実施していますか	○
実施状況等	教員研修規定に則り、組織的・計画的に研修を実施している。	
確認資料	教職員研修規定、研修報告書	

◎地域に根ざした教育〈重要〉

<b>3-11</b>	<b>地域と協力、連携した教育を行っていますか</b>	<b>A</b>
3-11-a	香川県内の人材を活用して、授業等を行っていますか	○
3-11-b	香川県内の企業、業界団体、自治体等と連携した授業等を行っていますか	○
3-11-c	香川県内の企業、医療機関等において、校外実習・インターンシップ等を実施していますか	○
3-11-d	県内の他の専修学校・各種学校と協力・連携した教育を行っていますか	○
実施状況等	病院・施設等での実習、地域と連携しての実習。小学校での歯科保健指導実施。 香川大学創造工学部での仮想防災訓練。年金・防犯講話。	
確認資料	シラバス、委嘱状、各種実習要領、報告書等	

<b>3-12</b>	<b>地域の特性を活かした教育を行っていますか</b>	<b>A</b>
3-12-a	学生が香川県や各市・町の自然、歴史、文化等に触れることのできる授業等を行っていますか	○
3-12-b	交通安全教育を行っていますか（交通事故死者数全国ワースト上位からの脱却を図るべく教育を行っていますか）	○
3-12-c	公共のマナーについて、教育・指導していますか	○
実施状況等	自然・歴史・文化に触れる機会は少ないが、学校行事にあわせて触れる機会としている。 今後も香川県の自然や文化等に触れる学ぶ機会を工夫していく。	
確認資料	年間スケジュール、校外学習報告書等	

## ④ 学修成果

<b>評価</b>	<b>B</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	各学科の目標とする資格・検定は明確に設定され、全員取得に向けて計画的に実行されている。 歯科衛生学科、診療情報管理士専攻学科は目標達成。看護学科は目標達成できず。 就職率及びその内容、退学率ともに高い目標を掲げ、目標達成に向けて取り組んでいる。
取組状況と その分析	学生個々の学習進度に合わせた分析と対策について検討の上、個別指導が行われ、資格・検定取得 では模擬試験、特別補講等も実施され、特に国家試験等については対策を強化し確実な合格を 目指している。看護学科は、学生個々に応じた対策ならびに学生自身の学習取り組み姿勢に課題が残る。
今後の 改善方策等	学習の成果として学生の主要資格・検定の全員取得と、就職率と就職先等の内容を更に高めていく ために、各種データの更なる蓄積と分析、関係業界との連携による情報収集や情報の発信を行う。 修学年限をふまえた段階教育の充実と学生個々に応じた具体的学習支援、学生自身の主体的学習姿勢 を引き出せるかかわりの検討と実践。

<b>4-1</b>	<b>資格・免許取得率の向上が図られていますか</b>	<b>B</b>
4-1-a	資格・免許取得率の目標設定をしていますか	○
4-1-b	取得率向上のための対策等を講じていますか	○
4-1-c	資格・免許取得率の目標を達成していますか	×
実施状況等	各学科、国家試験等対策委員会を定期的開催し情報の共有、目標資格・取得率を設定し、 試験対策授業、補講を実施している。	
確認資料	資格・検定取得率データ	

<b>4-2</b>	<b>就職率の向上が図られていますか</b>	<b>A</b>
4-2-a	広報・キャリアセンターと担任教員、学生が連携し年間スケジュールに沿って活動している。	○
4-2-b	学生の就職活動状況を把握し、指導・助言していますか	○
実施状況等	広報・キャリアセンターと担任教員、学生が連携し年間スケジュールに沿って活動している。 定期的に会議を開き、活動状況の把握と対策、指導を行っている。	
	就職目標資料、就職活動報告書	

<b>4-3</b>	<b>香川県内、関連業界への就職が図られていますか</b>	<b>B</b>
4-3-a	早期から、県内または関連業界へ就職することの意義・メリット等について説明していますか	○
4-3-b	香川県内への就職率の向上は図られていますか	×
4-3-c	関連業界への就職率の向上は図られていますか	○
実施状況等	就職担当者からの就職等動機づけ、就職セミナー、病院説明会等実施(オンライン含む)、	
確認資料	就職ミーティング議事録、卒業生の就職先一覧	

## ⑤ 学習支援

評価		A
評価結果 (総括)	担任、副担任制による個別指導を中心に、各学科による情報の共有とその検討、対策により学生への学習支援を行っている。	
取組状況と その分析	就職支援については就職キャリアセンターを設置し専任職員と担任による、年間を通じた支援が行われ、留学生に対しても留学生支援センターを設置し、生活面から進路に至る支援を行っている。	
今後の 改善方策等	多様化する学生の案件に対しては、組織的に対応している一方、各教職員の更なるスキルアップのため各種研修等に参加し、対応力の向上を図る。また卒業後の動向把握や相談など、卒業生への支援体制を引き続き整備、充実する。	

### ◎中途退学

5-1	退学率の低減が図られていますか	A
5-1-a	個別面談を定期的実施している。また、退学防止に係る教員研修を実施している。	○
5-1-b	中途退学防止のための対策を講じていますか	○
実施状況等	個別面談を定期的実施している。また、退学防止に係る教員研修を実施している。 学習支援センターを設置、専門のカウンセラーによる相談体制がある。	
確認資料	学生指導履歴、学生動向一覧表	

### ◎就職等進路

5-2	就職担当部門と担任教員との連携は図られていますか	A
5-2-a	就職等に関する支援部署・相談部署(就職担当部門)はありますか	○
5-2-b	就職担当部門と担任教員との連携は図られていますか	○
5-2-c	より高度な学習・研究ができるよう大学等との併修または接続が可能な体制等を取っていますか	○
	広報・キャリアセンターが設置され、専任の職員と担任教員との定期的な連絡会が実施されている。 卒業者に高度専門士、専門士の称号を付与する学科である。	
確認資料	就職の手引き、専門士・高度専門士の官報告示、ガイドブック	

5-3	就職等進路に関する教育・指導を行っていますか	A
5-3-a	企業等からの求人票をまとめ、求人情報を学生に公開していますか	○
5-3-b	就職説明会・就職相談会等を開催していますか、または人材関連企業等が主催する説明会等への参加を奨励していますか	○
5-3-c	履歴書の書き方、面接の受け方などの講座を設けていますか、または指導していますか	○
実施状況等	広報・キャリアセンターによる就職情報の収集、資料の整備が行われ、就職セミナー等の実施。 就職研修の実施、学生ポータルでの求人票閲覧	
確認資料	求人票・求人票一覧、就職セミナー企画書	

◎学生相談

5-4	学生相談に関する体制は整備されていますか	A
5-4-a	入学時または定期的に、担任等が学生に対し個別面談・ヒアリングを行っていますか	○
5-4-b	学生から相談があったとき、迅速に、かつ、的確に対応できる体制がありますか	○
実施状況等	定期的に担任・副担任による個別面談を実施している。 臨時学科会議を実施している。	
確認資料	学生指導履歴、学科会議議事録	

5-5	いじめ等の防止・対応のための体制は整備されていますか	A
5-5-a	いじめや孤立を早期に発見する体制がありますか	○
5-5-b	いじめ等を発見した場合、それを解決するための体制・仕組みがありますか	○
実施状況等	担任制をとり、非常勤講師にもクラス状況を報告していただいている。 専任カウンセラーによる個別相談の体制が整備されている。	
確認資料	学生指導履歴、学科会議議事録	

◎学生生活

5-6	学生に対する経済的な支援体制は整備されていますか	A
5-6-a	公的支援制度の利用について、学生・保護者に案内、情報提供していますか	○
5-6-b	学費の減免、特待生制度、学校独自の奨学金制度等がありますか	○
実施状況等	各種説明会や、問い合わせに対し募集要項等の資料により情報提供している。 学費の減免、特待生制度等、奨学金制度が整備されている。	
確認資料	募集要項、金融機関パンフレット	

5-7	学生の健康を担う組織体制はありますか	A
5-7-a	学生に対し、定期健康診断を実施していますか	○
5-7-b	有所見者の再健診について適切に対応していますか	○
実施状況等	毎年定期的に健康診断を実施している。 健康管理担当の教員を置いている。	
確認資料	健康診断書、健康管理規程	

5-8	生活環境支援体制を整備していますか	A
5-8-a	遠隔地からの学生のための寮を整備していますか、またはアパート・マンションの紹介等をしていますか	○
実施状況等	学生寮3棟の整備、及び提携不動産会社によるアパート・マンション等の紹介。	
確認資料	案内資料、パンフレット	

◎保護者

5-9	保護者・保証人(以下「保護者等」と)との連携を図っていますか	A
5-9-a	保護者会の開催等、保護者等とのコミュニケーションを図るとともに、学校の教育活動情報を伝えていきますか	○
5-9-b	成績・素行不良の場合には、保護者等に連絡を取り、あるいは面談していますか	○
5-9-c	緊急時の保護者等との連絡体制を確保していますか	○
実施状況等	保護者会(沖縄地区保護者会含む)ならびに懇談会の実施。 授業・学校行事をホームページ掲載、クラス毎の緊急連絡網を作成している。	
確認資料	保護者会実施報告書、クラスだよりの発行(年2~4回)、学生調査票、学生指導履歴	

◎卒業生・社会人

<b>5-10</b>	<b>卒業生の動向を把握していますか</b>	<b>A</b>
5-10-a	年度毎に調査・集計し、動向等を把握していますか	○
5-10-b	卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握していますか	○
実施状況等	卒業時の進路状況を把握し、卒業後の就業状況については広報・キャリアセンターによる就職先へのヒアリング、アンケート等を実施しており、卒業後の動向把握にも努めている。	
確認資料	就職先一覧表、学校基本調査報告書	

<b>5-11</b>	<b>卒業生への支援体制を整備していますか</b>	<b>A</b>
5-11-a	資格、検定等不合格者に対する対策を講じていますか	○
5-11-b	再就職、キャリアアップについて、卒業後の相談に乗っていますか	○
5-11-c	卒業生の能力向上のため、研修会等を行っていますか	○
5-11-d	学校は同窓会との連携を図っていますか	○
実施状況等	国家試験不合格者については、模擬試験・補講を実施している。 同窓会会報への記事掲載。キャリアアップを目的に公開講座の開催。※R4年度中止	
確認資料	補講等の実施計画書、同窓会会報、公開講座案内文	

<b>5-12</b>	<b>社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備していますか</b>	<b>A</b>
5-12-a	大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関する取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定していますか	○
5-12-b	教育訓練給付金対象の講座指定を受け、社会人入学生の学費軽減に努めていますか	○
実施状況等	既修得科目の単位認定制度及び、社会人推薦入学制度がある。 教育訓練給付金対象の講座指定を医療事務・ドクター秘書学科、歯科衛生学科が指定を受けており、更新もしている。	
確認資料	既修得科目の単位認定規程、単位認定会議議事録、教育訓練給付金講座指定通知書 学則	

## ⑥ 教育環境

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	関係法令に基づき施設・設備を整備しており、備品等も適宜追加、補充が行われている。 校外実習も各方面の協力のもと整備、実行され、教育効果を上げている。
取組状況と その分析	年間計画に沿って各種メンテナンスと各設備点検も専門業者により定期的実施されている。 防災に関しては管轄消防署へ消防計画を提出し、毎年学生、教職員が参加して火災、地震等を 想定した避難訓練を実施している。
今後の 改善方策等	関係法令適合施設・設備等の維持管理の継続と、時代に沿った新しい設備等の導入。 職業教育の根幹でもある校外実習の更なる学習効果の向上と、地域社会との連携を高める。

<b>6-1 教育上、必要、かつ、十分な種類・数の施設・設備が整備されていますか</b>	<b>A</b>
6-1-a 施設・設備、教具等の種類・数量は関係法令に適合し、かつ、教育上十分に設置・配置されていますか	○
6-1-b 電気保安、消防設備、エレベータ等の専門業者による定期点検の実施。	○
実施状況等	関係法令に基づく施設・設備を整備している。 電気保安、消防設備、エレベータ等の専門業者による定期点検の実施。
確認資料	関係法令、施設設備備品目録、各点検報告書

<b>6-2 校外の実習、インターンシップ、海外研修等(以下「校外実習等」)について、十分な教育体制を整備していますか</b>	<b>A</b>
6-2-a 校外実習等は、教育課程の中に組み込まれていますか	○
6-2-b 校外実習等は、教育課程の中に組み込まれ実施要領を作成し、広く周知されている。	○
6-2-c 校外実習等についての成績評価基準を明確に決めていますか	○
実施状況等	校外実習等は、教育課程の中に組み込まれ実施要領を作成し、広く周知されている。 独自の海外研修及び海外優秀生研修の実施。※R4年度中止
確認資料	実施要領資料、実習の手引き

<b>6-3 防災・安全管理に関する体制を整備していますか</b>	<b>A</b>
6-3-a 防災計画や消防計画を所轄の消防署に届出していますか、また必要に応じそれらの計画を変更していますか	○
6-3-b 施設・設備の耐震化を図っていますか	○
実施状況等	防災計画、消防計画を所轄の消防署に届けており、建物の耐震化も図られている。
確認資料	消防計画書

<b>6-4 防災訓練等を実施していますか</b>	<b>A</b>
6-4-a 学校独自で教職員・学生に対し防災研修・教育を行っていますか	○
6-4-b 香川県シェイクアウト(県民いっせい地震防災行動訓練)や各市・町が行う防災訓練等に参加していますか	○
実施状況等	防災避難訓練を実施し、香川県シェイクアウトにも参加している。
確認資料	企画書

## ⑦ 学生募集と受入れ

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	広報部を中心に教職員全員で学生募集活動にかかわり、広報媒体、制作物においては、事実に基づいた客観的で適正な表現を心がけている。また社会人、留学生等広く門戸を拡げ募集活動に取り組んでいる。授業料等納付金は事務局が責任を持って管理し適正に処理されている。
取組状況と その分析	オープンキャンパス、体験入学等の学内説明会では、在校生や卒業生の参加協力を得て、直接対話を中心に本校の説明を行い、実際の姿を知ってもらえるよう努力している。 授業料等納付金は学生募集要項に明記されており、説明会等で詳しく説明されている。
今後の 改善方策等	広報媒体、制作物、ホームページ等を駆使し広く広報する一方、個別対話による本校の更なる理解に努める。また、広く社会で活躍する卒業生を積極的に紹介し、職業理解と地元の活性化に貢献する。

<b>7-1 学生募集活動を積極的、かつ、効果的に行っていますか</b>	<b>A</b>
7-1-a 高等学校等直結する教育機関に対し、教育活動等の情報提供を行っていますか	○
7-1-b 入学に対する問い合わせ等に適切に対応できる体制を取っていますか、または人員を配置していますか	○
7-1-c 体験入学・オープンキャンパス等を実施し、多くの人に教育内容・施設設備等の紹介をしていますか	○
7-1-d 入学に対する問い合わせ等に適切に対応できる体制を取っていますか、または人員を配置していますか	○
実施状況等	広報部を設置し、年間スケジュールに沿って学生募集活動を行っている。
確認資料	学校紹介パンフレット、募集要項等

<b>7-2 入学辞退者への授業料返還について、文部科学省通知(18文科高第536号)に基づいて適切に対応していますか</b>	<b>A</b>
7-2-a 入学金・授業料・施設設備費・実習費のほか、教材費等その他の費用の金額についても明示していますか	○
7-2-b 入学辞退者への授業料返還について、文部科学省通知(18文科高第536号)に基づいて適切に対応していますか	○
実施状況等	学生募集要項、ホームページ等に明記されている。
確認資料	学生募集要項、ホームページ等

<b>7-3 社会人入学生の獲得に向け、対策を講じていますか</b>	<b>A</b>
7-3-a 社会人の「学び直し」に対応し、社会人を積極的に受入れていますか	○
7-3-b 教育訓練給付制度(一般教育訓練給付・専門実践教育訓練給付)を利用できるよう取組んでいますか	○
7-3-c 給付型奨学金や授業料等減免など、学校独自に学生への経済的支援を行っていますか	○
7-3-d 子育てや女性の就業支援のための体制・教育を整えていますか	○
実施状況等	社会人推薦入学の設置、教育訓練給付金制度の整備等を行っている。 子育て中の学生には実習先の選定等に配慮し、就職支援も行っている。
確認資料	学生募集要項、ホームページ等

## ⑧ 財務

評価		A
評価結果 (総括)	出願者数、入学者数及び定員充足率についてはデータ蓄積され学校運営の基幹数字として把握されている。また、学校法人会計により適正な会計処理が行われており、経営会議にて定期的に財務状況の把握と検討が行われている。	
取組状況と その分析	予算執行にあたっては各所属長の承認の上執行され、予算と実績について定期的に確認管理されている。また、学園本部監査室による定期的な監査、報告指導が実施され常に改善が行われている。	
今後の 改善方策等	中長期的に安定した財務基盤を目指し、経費削減の取り組みや効率化、施設設備の充実等をバランス良く行い、より強固な財務体質を作る。	
<b>8-1</b>	<b>学校及び設置者(法人)の収支、財政基盤は安定していますか</b>	<b>A</b>
8-1-a	出願者数、入学者数及び定員充足率の推移を把握していますか	○
8-1-b	経営会議、運営責任者会議等、定期的に財務状況の把握と検討が行われている。	○
8-1-c	設備投資が過大になっていたり、負債が返還可能な範囲を超えていたりしませんか	○
実施状況等	経営会議、運営責任者会議等、定期的に財務状況の把握と検討が行われている。	
確認資料	予算、実績管理、月次決算資料等	
<b>8-2</b>	<b>予算は計画に従って適切に執行されていますか、またそれを確認していますか</b>	<b>A</b>
8-2-a	経営会議、運営責任者会議等、定期的に財務状況の把握と検討が行われている。	○
8-2-b	予算執行にあたってチェック体制を整備するなど適切な会計処理を行っていますか	○
実施状況等	経営会議、運営責任者会議等、定期的に財務状況の把握と検討が行われている。	
	予算、実績管理、月次決算資料等	
<b>8-3</b>	<b>会計監査、財務情報公開が行われていますか</b>	<b>A</b>
8-3-a	会計監査体制のルールが明確化されていますか	○
8-3-b	会計監査の結果報告が文書化されていますか	○
8-3-c	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取り組んでいますか	○
実施状況等	学園本部監査室により監査、報告指導が実施されている。 決算情報はホームページに公開されている。	
確認資料	決算報告書、監査報告書、事業報告書、財産目録	



## ⑨ 法令等の遵守

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	学園本部を中心に、専修学校設置基準並びに厚生労働省指定養成所として該当する各法令に従い、申請、届け出、報告が行われている。
取組状況と その分析	コンプライアンス室を設置し、また、個人情報の取り扱いについて規定集に定め、周知されている。 職業実践専門課程認定により自己評価及び学校関係者評価を行い、組織的に継続して改善に取り組んでいる。
今後の 改善方策等	個人情報の取り扱いについて、教職員に対して周知、意識づけを行っているが、学生も交えネット上のセキュリティ等、新しい事象への対応も重要。 自己評価、学校関係者評価による改善等を継続的にを行い、常に活性化することが必要。

<b>9-1</b>	<b>専修学校設置基準・各種学校規程及び関係法令の遵守と、適正な運営がなされていますか</b>	<b>A</b>
9-1-a	監督官庁に対し、申請・届出等を遅滞なく行っていますか	○
9-1-b	香川県をはじめ、所轄監督官庁に対し、申請・届け出を行っている。	○
9-1-c	セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント等の防止について、規程を文書化し、対策を立て実行していますか	○
実施状況等	香川県をはじめ、所轄監督官庁に対し、申請・届け出を行っている。 コンプライアンス室を設置し、法令順守に努めている。	
確認資料	各届出資料、就業規則	

<b>9-2</b>	<b>個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っていますか</b>	<b>A</b>
9-2-a	リムーバブルメディア、ウェブサイト等からの情報漏洩防止策を講じていますか	○
9-2-b	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができていますか	○
9-2-c	リムーバブルメディア、ウェブサイト等からの情報漏洩防止策を講じていますか	○
実施状況等	個人情報の取り扱いについて規定集に定め、周知されている。	
確認資料	個人情報保護規定、規定集(情報セキュリティ規程)	

<b>9-3</b>	<b>自己評価を実施し、その結果を公表していますか</b>	<b>A</b>
9-3-a	自己評価を適正に実施・運用するためのルールが明文化されていますか	○
9-3-b	実施のための組織体制を整備し、定期的に取り組んでいますか	○
9-3-c	自己評価結果を報告書にまとめていますか	○
9-3-d	自己評価結果をホームページに掲載するなど公表していますか	○
実施状況等	自己評価を適正に実施・運用するためのルールを明文化し、教職員組織により取り組みホームページにて報告している。	
確認資料	自己評価委員会規程、ホームページ	

9-4	<b>[職業実践専門課程]学校関係者評価を実施し、その結果を公表していますか</b>	A
9-4-a	学校関係者評価を適正に実施運用するためのルールが明文化されていますか	○
9-4-b	実施のための組織体制を整備していますか	○
9-4-c	設置課程・学科の関連業界等から委員を選出していますか	○
9-4-d	学校関係者評価結果を報告書にまとめていますか	○
9-4-e	学校関係者評価結果をホームページに掲載するなど公表していますか	○
実施状況等	学校関係者評価委員会を設置し、学校評価を適正に実施・運用するためのルールを明文化し、ホームページにて報告している。	
確認資料	学校関係者評価委員会規程、ホームページ	

9-5	<b>学校の教育情報について、積極的に公開していますか</b>	A
9-5-a	学校概要、教育内容、教職員の情報等を積極的に公開していますか	○
9-5-b	[職業実践専門課程]認定学科の基本情報は、学校のホームページで公開するとともに、最新の情報に更新していますか	○
実施状況等	ホームページにて情報を公開している。	
確認資料	ホームページ	

## ⑩ 社会貢献・地域貢献

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	教育理念である「職業教育を通して、地域社会に貢献する人材を養成する。」のもと各学科の特性を活かし、カリキュラムに織り込むなど積極的に社会・地域と関わり、教育成果を上げている。
取組状況と その分析	各種団体、小・中・高校等の研修の受け入れや、こちらから出向いての出前授業、ボランティア活動等、年間を通して多くの活動を行っており、その経験において在校生、卒業生ともに貴重な学びの場となっている。
今後の 改善方策等	学生の安全面や健康面、学業とのバランスを保ちつつ、引き続き積極的に関わる。またそれら貢献度の評価基準や数値化も模索し、学校の成果を社会に還元する。

<b>10-1</b>	<b>学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っていますか</b>	<b>A</b>
10-1-a	地域や関連業界が開催する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)等を積極的に受託していますか	○
10-1-b	卒業生(関連業界専門職)による体験授業。公開講座(R4年度中止)。関連団体研修会への講師(教員)派遣。	○
実施状況等	関連団体研修受入れ。高専連携による高等学校での探求授業支援(通年)。中・高校での体験授業・進路研究支援。 卒業生(関連業界専門職)による体験授業。公開講座(R4年度中止)。関連団体研修会への講師(教員)派遣。	
確認資料	企画書、講座等開催に関わる依頼文	

<b>10-2</b>	<b>学生のボランティア活動を奨励・支援していますか</b>	<b>A</b>
10-2-a	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	○
10-2-b	高齢者施設訪問・高松赤十字病院の防災訓練への参加依頼R4年度中止	○
実施状況等	学生ボランティアの奨励、支援、近隣道路の清掃活動を実施している。献血ボランティア(献血車・献血ルーム)活動。 高齢者施設訪問・高松赤十字病院の防災訓練への参加依頼R4年度中止	
確認資料	ボランティア活動申請書・報告書	

<b>10-3</b>	<b>学生の地域との交流を奨励・支援していますか</b>	<b>A</b>
10-3-a	学生が地域や地域住民の開催する行事・イベント等へ参加することを奨励していますか	○
10-3-b	地域の企業、業界団体、自治体等と連携した事業等(分野により研究・開発)を行っていますか	○
実施状況等	幼稚園、小学校での歯科衛生指導、献血イベント等の参加。小学校での地域防災訓練への参加。 学校所在地のコミュニティ活動への参加。※R2年度中止あり	
確認資料	企画書、報告書	

<b>10-4</b>	<b>高校生等の職業意識涵養に努めていますか</b>	<b>A</b>
10-4-a	香川県専各連合会の若年者職業意識涵養事業(県の委託事業)に積極的に参加していますか	○
10-4-b	高校生・中学生に対し、キャリア教育・職業教育や進路に関する指導・助言を行い、職業意識の涵養・高揚に努めていますか(前出の香川県専各連合会主催事業以外のもの)	○
実施状況等	各校からの依頼による出前授業の実施、本校主催の進路相談会の実施	
確認資料	高校内、業者主催の進路相談会、本校主催の就職活動講習会や進路相談会	

## ⑪ 総括

評価	A
----	---

評価結果 (総括)	組織的に取り組み実施した自己評価結果について、学外の学校関係者による評価を頂き自己評価の客観性を高めている。
取組状況と その分析	各種団体、小・中・高校等の研修の受け入れや、こちらから出向いての出前授業、ボランティア活動等、年間を通して多くの活動を行っており、その経験において在校生、卒業生ともに貴重な学びの場となっている。
今後の 改善方策等	学生の安全面や健康面、学業とのバランスを保ちつつ、引き続き積極的に関わる。またそれら貢献度の評価基準や数値化も模索し、学校の成果を社会に還元する。

11-1	学校評価の実施について評価してください	A
11-1-a	学校評価の目的(何のために学校評価をするか)が、全ての教職員に浸透していましたか	○
11-1-b	学校評価の準備から実施、また公表に至るまで、教職員が協力して行えましたか	○
11-1-c	評価に向けての体制を構築し、担当責任者・担当者を明確に決めましたか	○
11-1-d	教職員会議で評価の報告周知を実施している。	○
11-1-e	評価結果を踏まえ、改善に向けての仕組み・流れを構築し、それをみんなで共有できましたか	○
実施状況等	教職員会議で評価の報告周知を実施している。	
確認資料	教職員会議議事録、学校関係者評価委員会報告書	

#### 4. 自己評価結果(総括)

評価	B
----	---

目標達成状況	<p>①全員合格という目標に対して、</p> <p>看護師国家試験59名受験、46名合格</p> <p>歯科衛生士国家試験12名受験、12名合格</p> <p>診療情報管理士資格試験5名受験、5名合格</p> <p>⇒看護学科は13名合格に至らなかった。</p> <p>②ICT活用による教育活動の取り組みの充実を図った。</p>
今後の課題・改善方策	<p>□看護師及び歯科衛生士国家試験、全員合格達成のため、教職員が一丸となり学生支援を担う。</p> <p>①入学時より学生個々の特性を把握し、入学後の学習をとおしてあらためて学び方を学び、自ら学ぶ力の向上をめざす。</p> <p>②修業年限に即した段階教育の充実と教員の教育力向上を促進する。</p> <p>③学生自身の「非認知能力」育成の意識化を醸成する。</p> <p>④教授活動が出題傾向に対応し、いつでもどこでも学生が学習できる教育環境の構築を目指す。</p> <p>□教育効果を高めるためのICT活用スキルの習得・強化、学びに向かう力を高め取り組みの充実を図るとともに個別最適化教育のあり方を模索検討する。</p> <p>①学習意欲を高めながら学びを保障するためのICTの活用、対面授業と遠隔授業(オンライン・オンデマンド)の効果的組み合わせにより教育実践の充実を図る。</p> <p>②能動的学習授業スキルの向上をめざす。</p> <p>□専門職として求められる人材像の醸成にむけて教育環境を整え、実習先ならびに非常勤講師とより一層の連携を図る。</p>